

穂村弘さんと詠む 【世界と〈私〉を考える短歌ワークショップ】



講師 歌人 穂村 弘 Hiroshi Homura

すぐれた短歌は「社会化された言葉」から自由になり、心の奥に突き刺さります。

私たちは日頃、効率や効果を重視した「社会化された言葉」を使って生活しています。誰にもわかりやすい言葉で、5W1Hを明確に話すことは大切ですが、ルールに縛られて自由な表現方法に壁をつくってしまっていないでしょうか。

短歌は社会に埋もれた「わたし」を見つけ出します。よい短歌は、「共感」

よりももっと強く、人々に「驚異」を与え、心の奥に突き刺さります。

住み慣れた世界、語り慣れた言葉の束縛を解き、現代人が忘れた自由な表現を取り戻しましょう。

1/11 ±

第1回

14:00～17:00

「社会化された言葉」 から自由になるということ

新しい朝へ降りてくあなたには要らなくなった脚など乗せて
神田寛美

ルールに縛られない日本語を書いたことはありますか。日常生活では、主語と述語を明確にし、紛らわしい言葉を使わず、時には結論から始めるといった言葉の使い方が求められますが、短歌の世界では、異なる日本語の使い方をします。私たちが忘れてしまった言葉の使い方を思い出し、短歌という表現の持つ力を語り合います。

1/25 ±

第2回

14:00～17:00

五七五七七という形

折り返し電話するよと言うけれどそのときはもう虹は消えてる
鈴木美紀子

短歌は、五七五七七という文字の区切りがあります。一見不自由に思えるかもしれませんが、この区切りによって、より強く思いを伝えられたり、気づかなかつた別の意味が見つかったりすることがあります。

【作品の講評】

2/1 ±

第3回

14:00～17:00

ナンセンス

ボリビアは水不足らしテレビでは だけどわたしは背中がかゆい
城取一成

意味のないもの、効率の悪いもの、お金にならないもの。情報化社会のフィルターからこぼれてしまうような、ナンセンスこそが短歌ではかけがえない表現を生み出します。

【作品の講評】

2/15 ±

第4回

14:00～17:00

リズム、リフレイン

掃除機のなかに王国築くかも だけど吸い込む今は吸い込む
藤川華子

五七五七七の定型詩である短歌は、リフレインや対句といった繰り返しの表現と相性がいい。それによって散文的な意味以上の何かを生み出すことができます。例えば「あかあかやあかあかあかやあかあかやあかあかあかやあかあかや月(明恵)」。あふれるような「月」の明るさが伝わってくるけれど、不思議なことにこれがもっと明るいはずの「太陽」では駄目なのです。

【作品の講評】

3/1 ±

第5回

14:00～17:00

音の響き、オノマトペ

三年ぶりに家にかへれば父親はおのののろとうがひをしてをり
本多真弓

「きらきら座る」「いらいらとふる雪」といった、思いがけなく、それでいてかけ離れすぎない言葉の選び方によって、モノの新しい魅力を表現します。

【作品の講評】

3/15 ±

第6回

14:00～17:00

共感と驚異

湯につかり「コーヒールンバ」を歌う時どうでもよくない一日が終わる
西口ひろ子

短歌は、誰もが経験していることよりも、1,000人の中のたった一人が気づいた驚きをそのまま表現することをめざします。未知なるものと出会い、「驚異(ワンダー)」を発見し、伝えることによって、世界と〈私〉の関係やかかわり方が変わることを感じられるでしょう。

【作品の講評】

開催概要

日程	2014年1/11、1/25、2/1、2/15、3/1、3/15 (すべて土曜日)
回数	6回
時間	14:00～17:00 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧め したい方	・意味や効率を重視する世界から離れ、自由な発想 や表現方法に挑戦したい方 ・日常に潜む驚きを発見し、人の心に残る表現を追求したい方

社会化された言葉から解放された発想と表現方法

人は、効率・効果を求める一方、非効率的で予測不可能なものに想像力をかき立てられます。「名前も値段もつかないもの」を見つけ、「しょうもないこと、日常の中の確かな実感」をつかまえ、言葉で表現する方法を楽しく身につけます。初回は講義形式で、二回目以降は課題作品を講評しながら進めていきます。

言葉の 카테고리 を超える歌人、穂村弘さんのワークショップ

1990年のデビュー以降、衝撃的な短歌で常に注目されてきた穂村さん。現在はエッセイストとしても高い評価を受けており、そのユニークな着眼点、言葉の選択、表現方法はジャンルを超えて多くのファンを獲得しています。

講師プロフィール

穂村 弘(ほむら ひろし)

1962年北海道生まれ。1985年より短歌の創作を始め、1990年に歌集『シンジケート』(沖積舎)でデビュー。研ぎ澄まされた言語感覚で、創作・評論ともに活躍。2008年、「楽しい一日」で第44回短歌研究賞、「短歌の友人」(河出書房新社)で第19回伊藤整文学賞(評論部門)を受賞。また石井陽子とのコラボレーション『It's fire, you can touch it』(「火よ、さわれるの」)でアルスエレクトロニカ・インタラクティブアート部門 honorary mention 入選。エッセイ、対談、評論、「ほむらひろし」名義による絵本翻訳も多数。2008年から日本経済新聞の歌壇選者。

●主な著書

『ラインマーカーズ』(小学館)、『世界中が夕焼け: 穂村弘の短歌の秘密』(新潮社)、『絶叫委員会』(筑摩書房)、『世界音痴』(小学館)

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む	
会社・団体名		
所属		
フリガナ		
氏名		
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いづれかにチェックを入れて下さい) 〒	
TEL	-	-
FAX	-	-
e-mail		

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで: キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで: 参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで: 参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内: 参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [_____]
<input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)

◆20%割引: 105,000円(税込)以上の、『agora』および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合

◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合

【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以上にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)

過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。

【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

『agora』およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いします。